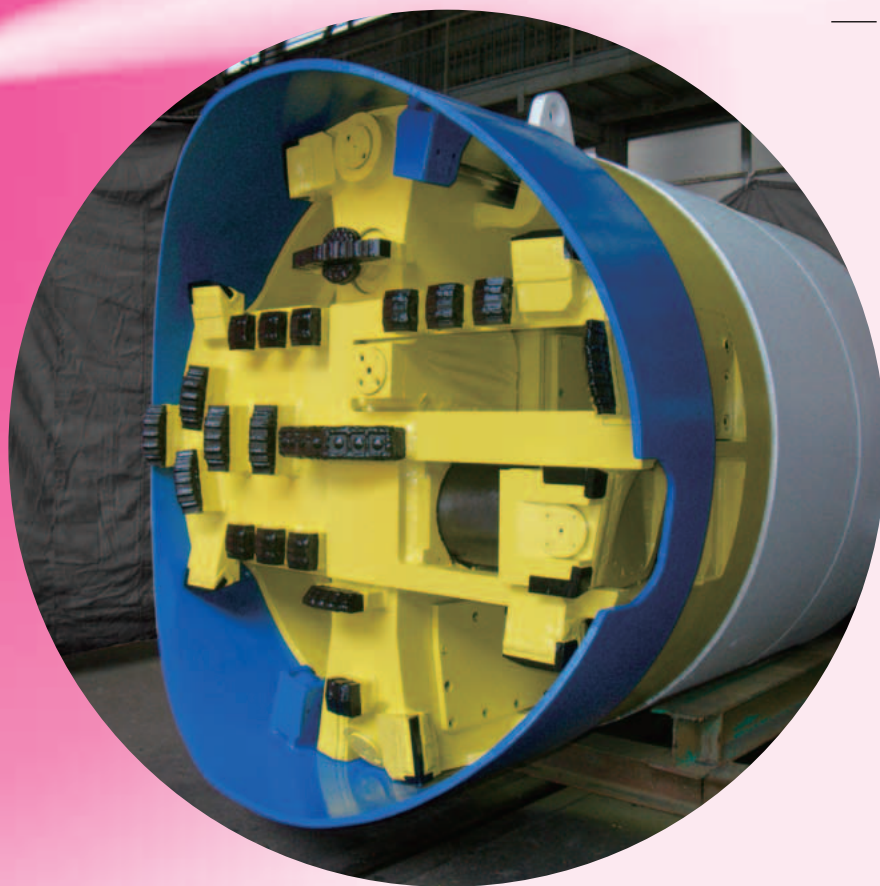


# DO-Jet 工法 News No.9

— July 2014



## 新会長の挨拶

DO-Jet 工法研究会  
会長 後藤 徹

今年度は、研究会発足から10年目という節目の年であり、新たに正会員を1社加え、計32社でスタートすることになりました。工事の実績については、現在、完了工事が20件、施工中が2件、準備中が1件、計23件となっております。また、東京都を始め各地の自治体で採用が検討されている案件があります。

建設業界は、東日本大震災の復興事業やオリンピック関連事業などにより、建設事業の大部分が東

京と東北に集中する状況になってきています。本工法はインフラが散在する支障物をマシンから切断・除去が行え、地盤改良ができるということで今後もますますの拡大が期待されます。

また、本研究会も10年目を迎え、これまで培ってきた技術から、施工時間の短縮を図り、より効率的な施工方法を確認させて、工期短縮・コスト縮減へ反映できればと思っています。更なる発展をするよう活動していきたいと考えておりますので、今後とも会員の皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

### 後藤 徹 新会長のプロフィール

昭和49年3月 東京都立大学工学部土木工学科卒業／同年4月 清水建設㈱入社  
現清水建設㈱ 土木技術本部シールド統括部上席エンジニア／平成26年6月 本研究会会長に就任 現在に至る

今年度は、役員改選期で新会長に清水建設株式会社の後藤徹が就任されました。後藤新会長の下、一致団結して本工法の普及に努めてまいります。中村隆良前会長、2年間ご苦労様でした。

# DO-Jet工法 ～10年間の歩み～



## DO-Jet工法研究会 第10回定時総会を開催

平成26年6月20日(金) インテリジェントロビー ルコ

DO-Jet工法研究会の第10回定時総会が、平成26年6月20日(金)に開催されました。来賓として、東京都下水道サービス株式会社より、巖岩滋之・技術部長ならびに青山貴人・技術部技術開発課課長代理のご臨席を賜り、巖岩部長より「DO-Jet工法はこれまで様々な課題があったが、実験や現場での実証により解決してきていると認識している。東京都では2020年にオリンピック・パラリンピックが開催されるが、老朽化対策、中長期的な需要対策など早急に対応しなければならず、DO-Jet工法の採用が益々広がっていく。この工法を広く普及させるためには、積算資料の充実や施工のスピードアップ等が求められているので、会員の皆様のご協力を頂き、本工法の普及・拡大に努めてまいります」とご挨拶いただきました。

続く議事では、第1号議案の平成25年度活動報告および収支決算報告、第2号議案の役員改選、第3号議案



東京都下水道サービス(株)巖岩部長による来賓挨拶

の規約の改訂、第4号議案の平成26年度活動計画および収支予算が審議され、いずれも満場一致で承認されました。

## 施工現場紹介

### 工事名：東大島幹線及び南大島幹線その2工事

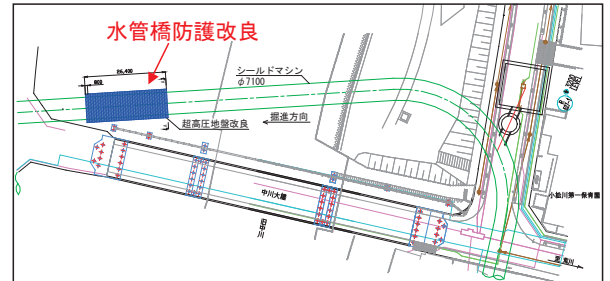
発注者：東京都下水道局 施工者：鹿島建設株式会社

工事概要：DO-Jet施工時期 平成24年12月～平成25年5月

泥土圧式シールド工法 掘進機外径φ7,100mm(親機)・φ5,340mm(子機)  
L=1,396,39mm



発進立坑から約536.9m地点から水管橋に近接するため、水管橋の防護改良を行った。本地盤は高粘着力のため、地盤改良方式は2工程方式(切削工程、改良工程)を採用し、1スパンの改良延長を800mmとし33スパン行うことで、26.4m区間の地盤改良を施工した。



### 工事名：港区新橋二丁目、三丁目付近再構築その2工事

発注者：東京都下水道局 施工者：大盛工業株式会社

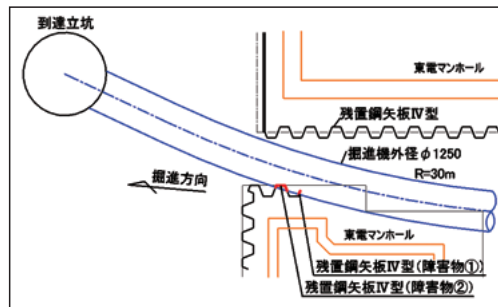
工事概要：DO-Jet施工時期 平成25年6月～平成25年8月

泥濃式推進工法 呼び径φ1,000mm L=202.58m

**保険方式を採用!!**

発進立坑築造時に近接していた東電マンホールの残置鋼矢板が確認された。新橋駅前の日本一の繁華街での施工となり地上からの障害物撤去ができない場所である。東電マンホール4箇所付近に近接して掘進することから、残置鋼矢板に遭遇する可能性が高く、DO-Jet工法保険方式を採用。

実施工では、残置鋼矢板Ⅳ型に接触したため、DO-Jet工法として障害物切断・除去を施工した。



## 新規工事紹介

### 工事名：東大島幹線及び南大島幹線その3工事

発注者：東京都下水道局 施工者：鹿島建設株式会社

工事概要：工期 平成26年3月～着手指定日から960日

泥土圧式シールド工法 セグメント内径φ4,500mm、セグメント外径φ5,300mm 延長673.6m

既設大島幹線防護改良、都営新宿線横断部におけるPIP杭の切断・除去と都営新宿線及び東京電力洞道の防護改良

### DO-Jet工法掘進機模型が完成

東京都下水道サービス株式会社が実寸大の10分の1スケールの掘進機模型を制作し、東京都下水道実習センターに展示しております。

この模型は、実機と同様に精密に製作されており、DO-Jet工法の特徴である超高圧ジェット噴射のイメージが御覧いただけるようになっております。

また、カッター部の回転、掘進機前胴部の前後進、超高圧噴射ノズルのスライド移動といった様々なシステムが忠実に再現可能です。



### お知らせ 2014年

- 6月20日 平成26年度定時総会
- 7月 会報No.9発行
- 7月22日～7月25日 下水道展'14大阪に東京都下水道サービス株式会社ブースで出展
- その他 技術資料2014年版、積算資料2014年版発行  
パンフレット改訂発行

# DO-Jet工法工事一覧表

(平成26年7月現在)

No.	工事件名	発注者	施工者	工事状況
1	第二十二社幹線暫定貯留に伴う切替その2工事	東京都下水道局	大成建設(株)	完了
2	港区赤坂一丁目・六本木二丁目付近再構築その2工事	東京都下水道局	東急建設(株)	完了
3	中央区八重洲一丁目・日本橋三丁目付近再構築その3工事	東京都下水道局	東急・ピーエス三菱JV	完了
4	群馬用水吾妻川サイホン併設水路工事	独立行政法人水資源機構	みらい建設工業・飛島JV	完了
5	品川区東品川一丁目、北品川二丁目付近再構築工事	東京都下水道局	大本・丸磯JV	完了
6	新宿区住吉町、片町付近再構築工事	東京都下水道局	大日本土木(株)	完了
7	港区西麻布二丁目、南青山二丁目付近再構築工事	東京都下水道局	日本国土開発(株)	完了
8	新宿区住吉町、片町付近再構築その4工事	東京都下水道局	大日本土木(株)	完了
9	勝島幹線その2工事	東京都下水道局	大日本土木(株)	完了
10	有楽町線桜田門駅出入口3付近残置杭等撤去工事	東京地下鉄(株)	前田建設工業(株)	完了
11	王子西一号幹線工事	東京都下水道局	(株)フジタ	完了
12	住吉(住吉1丁目外)地区下水道築造工事	福岡市道路下水道局	フジタ・才田組JV	完了
13	栄処理区下倉田第二幹線下水道整備工事(その5)	横浜市環境創造局	奈良建設(株)(臨時会員)	完了
14	広島南道路(宇品地区)配水管新設工事(3次)	広島市水道局	機動建設工業(株)(臨時会員)	完了
15	東大島幹線および南大島幹線その2工事	東京都下水道局	鹿島建設(株)	完了
16	港区白金台五丁目、品川区上大崎二丁目付近再構築工事	東京都下水道局	(株)奥村組	完了
17	中央区日本橋小網町、日本橋蛸殻町一丁目付近再構築工事	東京都下水道局	佐藤工業(株)	完了
18	港区西新橋三丁目付近再構築その3工事	東京都下水道局	中黒建設(株)	完了
19	遠山ルート配水管布設工事	成田市水道部	東洋建設(株)	完了
20	港区新橋二、三丁目付近再構築その2工事	東京都下水道局	(株)大盛工業(臨時会員)	完了
21	新宿区河田町、市谷本村町付近再構築工事	東京都下水道局	東洋建設(株)	施工中
22	東大島幹線および南大島幹線その3工事	東京都下水道局	鹿島建設(株)	施工中
23	DN計画-JR名古屋駅新ビル間DHC洞道新設工事	名古屋熱供給(株)	清水建設(株)	準備中

## 会 員 紹 介

(五十音順 平成26年7月現在)

正会員 A		賛助会員	
1 青木あすなろ建設株式会社	13 東洋建設株式会社	1 株式会社ウイングス	
2 株式会社奥村組	14 戸田建設株式会社	2 奥村機械製作株式会社	
3 鹿島建設株式会社	15 西松建設株式会社	3 カジマメカトロエンジニアリング株式会社	
4 株式会社熊谷組	16 株式会社フジタ	4 国土開発工業株式会社	
5 五洋建設株式会社	17 前田建設工業株式会社	5 ジャパントンネルシステムズ株式会社	
6 佐藤工業株式会社	18 みらい建設工業株式会社	6 株式会社スギノマシ	
7 清水建設株式会社	19 りんかい日産建設株式会社	7 成和リニューアルワークス株式会社	
8 大成建設株式会社	<b>正会員 B</b>		8 株式会社立花マテリアル
9 大日本土木株式会社	1 株式会社大盛工業	9 日立造船株式会社	
10 大豊建設株式会社	2 昭和建設株式会社		
11 株式会社竹中土木	3 中黒建設株式会社		
12 鉄建建設株式会社	4 広電建設株式会社		

■編集後記 本工法は研究会活動が10年目を迎えました。開発当初から様々な実証実験や施工による確認を行ってきました。これまで、NETISに登録、第14回国土技術開発賞優秀賞を受賞するなど、確実な技術として認められております。

本工法の施工実績は施工中、準備中の3件を含め23件となっております。今後、工期短縮などに取り組み、ますます本技術が活用されることを期待しています。(事務局)

## DO-Jet工法研究会

事務局：〒103-0021

東京都中央区日本橋本石町3-2-7 常盤ビル5F

TEL：03-3278-6778 FAX：03-3278-6708

URL：http://www.do-jet-kouhou.com